

「第 29 回 湘南ひらつか囲碁まつり～囲碁のまち平塚で囲碁三昧」のご案内（案） 251229

私たちは、平塚市が約 30 年にわたり開催してくださった「千面打ち囲碁まつり」を、より幅広い市民の皆さまが参加する「まちおこし事業」に発展させたいと考えています。

盛り上がりを土台に、小学校「創造的学習の時間」への囲碁テーマ活用も視野に入れ、全国での裾野の拡がりの中で、日本の囲碁が再び世界の頂点に立ち、世界共通の文化・囲碁が人と人をつなぎ直していきますように。

何よりも、子どもたちや若い棋士、未来を生きる全ての人々のために。

「最初の一手」が「第 29 回 湘南ひらつか囲碁まつり」（10 月 11 日（日）予定）です。

私たちは、初めて一泊二日の囲碁三昧事業を開催します（詳細企画は別紙）。



【10 月 10 日（土）囲碁まつり前日・予定】

- ・「ランチョンおしゃべり～木谷道場と囲碁の効用」 吉田正章（数学者・九州大学名誉教授）
- ・菩提寺での「木谷實を偲ぶ囲碁大会とお墓参り」
- ・新たに誕生する「囲碁旅館」（盤石常備）での前夜祭と「囲碁合宿」

【10 月 11 日（日）囲碁まつり当日・予定】

- ・石田芳夫九段、小林千寿六段、木谷正道らによる「木谷道場の思い出」
- ・「とろろさんの楽しい囲碁イラスト 100 点展」
- ・勇壮な大太鼓、ふれあいコンサート、みんなで踊ろう！手話ダンス「囲碁まつり音頭」の輪
- ・平塚名産品と囲碁グッズの販売（碁石ストラップ、MIKUMI の手織りなど）
- ・「七夕まつり」と結ぶ「おりひめ碁縁パレード」
- ・誰でも囲碁入門講座（視覚障がい、聴覚障がい）、交流囲碁対局
- ・そして、圧巻の「千面打ち」、棋士トーク、入門企画など多彩な公式行事

もとより、僅かなことしかできないことを自覚しています。

それでも、平塚の各分野の皆様、全国の皆様と連携し、力を合わせれば、何かができるのではないかと。

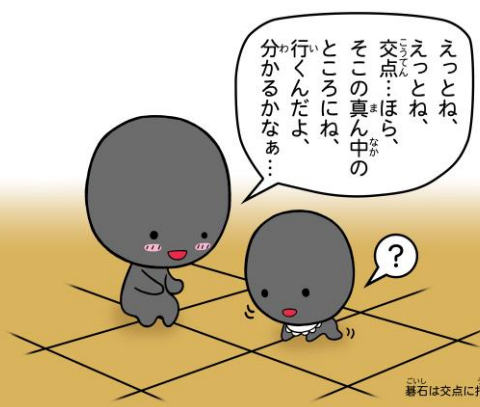
父・木谷實の口癖は、「できるかできないか、やってみなきゃ分かん」でした。

お力をお貸しくさせていただきますよう、心からお願い申し上げます。

令和八年元旦

木谷正道（桃浜町在住、「誰でも囲碁 in 平塚」実行委員長／日本棋院平塚支部長）

kitanimasa4@gmail.com 080-7991-4761



囲碁のまち平塚で囲碁三昧！～ 出会い、つながりあえるまち

— 第 29 回湘南ひらつか囲碁まつり連携・第 2 回「誰でも囲碁 in 平塚」企画案 —

奈良 平安の時代から 千年を超えて人をつないできた囲碁
向かいあい 着手で語らい 互いを尊敬しあう文化が まちに活力をもたらします
全国そして世界から 共通文化「囲碁」を愛する人々が集い 共に楽しみ
未来に続く「碁縁」が生まれる — つながりあえるまち平塚

【10 月 10 日(土、予定)囲碁まつり前日

- ◎11:00-13:00 ランチョンおしゃべり(西口駅前・龍園)「木谷道場と囲碁の効用」
吉田正章(数学者・九州大学名誉教授)
- ◎14:00-18:00(菩提寺) 「木谷實を偲ぶ囲碁大会とお墓参り」(菩提寺)
- ◎19:00-21:00 前夜祭／「囲碁旅館」で「囲碁合宿」(やまいち旅館)

【10 月 11 日(日、予定)囲碁まつり当日

- ◎09:30-「木谷道場の思い出」(木谷實・星のプラザ) 石田秀芳／小林千寿／山口賀由子／木谷正道
- ◎10:50-「とろろさんの囲碁イラスト 100 点展」(ギャラリー) 碁石さんを描き続け、今、静かなブームへ
- ◎11:30-「ふれあいコンサート」(まちかど広場ステージ)
片岡亮太 山村優子 とびつきりレインボーズ 白井崇陽 大石亜矢子 木谷正道と心の唄バンド
- ◎12:15-「手話ダンス みんなで踊ろう！平塚GO囲碁まつり音頭(大石亜矢子詞・曲・歌)」
- 12:30-「棋士入場・開会式」市の公式事業スタート 千面打ち・棋士トーク・各種講座など
- ◎12:50-「おりひめ碁縁パレード」 織り姫・女性囲碁入門教室終了者・園児らがタスキ・手旗で行進
- ◎「囲碁ロボットせんちゃんに挑戦しよう！」 ◎最新囲碁アプリ 「囲碁であそぼ!」「囲碁シル」など
- ◎平塚名産品・囲碁グッズ販売 「碁石ストラップ」「MIKUMI の手織り」など
- ◎誰でも囲碁入門講座 視覚障がい向け(柿島光晴)、聴覚障がい向け(竹DS)、誰でも歓迎!
- ◎18:00-「誰でも交流会」UDカフェ&バー(手話カフェ、会場至近) / 市の公式交流会(別途)



●概要 【織り姫＋女性のための囲碁入門教室修了者＋園児】のパレードが千面打ち会場を行進する。

○目的 平塚市の「二大星祭り」を「碁縁」で結び、文化行政・観光行政の新機軸としてアピールする。

- 1 74 年前に始まった日本有数の「平塚七夕」と文化資産「囲碁まつり（これも「星」）」を結び、融合。
- 2 「囲碁ファンのための囲碁まつり」から、市民参加・市民ぐるみの囲碁まつりに発展させる。
- 3 優れた市の施策「女性囲碁入門教室」をPRし、受講生（「囲碁のまち」の担い手）を増やす。
- 4 「絵」になることから、NHKニュースや新聞報道につなげ、「囲碁のまち平塚」を情報発信する。
- 5 7月「七夕」⇒10月「囲碁まつり」⇒12月「入門教室」⇒3月「振り返り」の循環と発展をつくる。

●企画と担い手

- 1 本パレードの企画・調整・実施の担い手を、「女性のための囲碁入門教室」修了者有志に願います。
- 2 本年3月に、これまでの「女性囲碁入門教室」修了者による囲碁大会を開催し、協力をお願いする。
- 3 男女の園児にパレード参加と手旗制作などをお願いし、「囲碁のまち平塚」の明日の担い手を育てる。

○パレード参加者への特典

- 1 二回目の千面打ち（又は入門講座）に無料ご招待⇒「千面打ち1000人（あと141人）」に寄与する。
- 2 結団式での市長との記念写真、棋士色紙、とろろさんイラスト入りクリアファイルなどをプレゼント。

